

令和 6 年 10 月 1 日

令和 6 年度 第 1 回物流環境対策委員会を開催 ～第 25 回環境物流大賞受賞 F－L I N E 株式会社による講演会開催～

（一社）日本物流団体連合会は、9 月 24 日（火）、全日通霞が関ビル（千代田区霞が関）において、令和 6 年度第 1 回物流環境対策委員会（委員長：日本貨物鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員 経営統括本部長 篠部武嗣氏）を開催しました。

「物流環境対策委員会」は、物流の低炭素・脱炭素化や効率的な輸送システムの構築など、物流分野の環境対策の促進を目的として、諸課題の検討や情報提供を行っています。また、優良事業者・優良事例の表彰等を通じ、環境対策の普及促進に取り組んでおり、年 2 回開催しています。

令和 6 年度 第 1 回委員会では、まず第一部として講演会を実施し、第二部で上期活動報告と下期活動内容を審議しました。

第一部「講演会」では、第 25 回物流環境大賞を味の素冷凍食品株式会社と共同受賞した F－L I N E 株式会社による講演会を開催。大賞を受賞した案件「冷凍食品の環境にやさしく持続可能な幹線輸送の実現」についてお話しいただきました。講師を務めていただいた江藤氏は、これまで温度帯を問わず幅広くモーダルシフトを中心とした業務に従事し、低温帯では持続可能な幹線輸送の取り組みを推進してこられました。現在は、7 月に関西に新設された部署で新たな輸送網の構築に携わっておられます。今回の取り組みは、数々の課題を関係各所と連携し解決していき、環境負荷低減のみならず、働き方改革へも繋がった取り組みであると説明をされました。

第二部「委員会」では、物流環境対策委員会で取扱っている各種表彰制度と情報交換会の上期活動報告をし、下期活動内容（案）は原案通り承認されました。

次回の委員会は 2025 年 3 月頃の開催を予定しております。
今後も物流連は、本委員会の活動を通じて、物流業界全体での環境負荷低減の取り組みを推進してまいります。

事務局 小林



講師の F - L I N E 株式会社 江藤氏



講演会の様子



委員会で議事を進める篠部委員長